

大雨に伴う防災情報（第8報）

湯沢河川国道事務所
災害対策支部【注意体制（河川）】解除

湯沢河川国道事務所では、7月6日5時30分から災害対策支部【注意体制（河川）】をとっておりましたが、大曲橋水位観測所で水防団待機水位（2.50m）を下回り、今後も水位は下降する見込みであることから、7月6日15時00分に災害対策支部【注意体制（河川）】を解除しました。

あわせて、大曲橋水位観測所の受持区間（横手川合流点～玉川合流点）について、水防警報を解除しました。

◆河川水位状況(7月6日15時00分現在)

河川	水位観測所	水位	状況	水防団待機水位	はん濫注意水位	避難判断水位	はん濫危険水位
雄物川	大曲橋(大仙市)	2.49m	下降中	2.50m	3.40m	5.40m	5.80m

◆災害支部体制

【河川】 7月6日 15時00分 注意体制 解除
7月6日 5時30分 注意体制

※アンダーライン箇所が前回からの更新箇所

発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・湯沢支局

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所

秋田県湯沢市関口字上寺沢64-2

TEL 0183-73-3174（事務所代表）

〈河川〉 副所長 土田 恒年（内線204）

調査第一課長 磯部 良太（内線351）